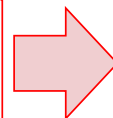




# 「研究インテグリティ」の確保に向けて

九州大学 法務統括室 室長補佐/特任教授 佐藤 弘基

2021年4月 文科省依頼  
「統合イノベーション戦略推進会議決定」



「研究インテグリティ」の確保とは何か？  
「確保」に向けて大学がなすべきことは？

## 九大対応方針：研究倫理の徹底とコンプライアンス体制の強化

### ① 研究倫理の徹底に向けて

☞ 引き続き研究倫理教育を推進することで徹底をはかる。

### ② コンプライアンス体制の強化に向けて

#### A) 学内関係規定及び管理体制の整備

#### B) 研究インテグリティの確保に対応するための情報の共有化

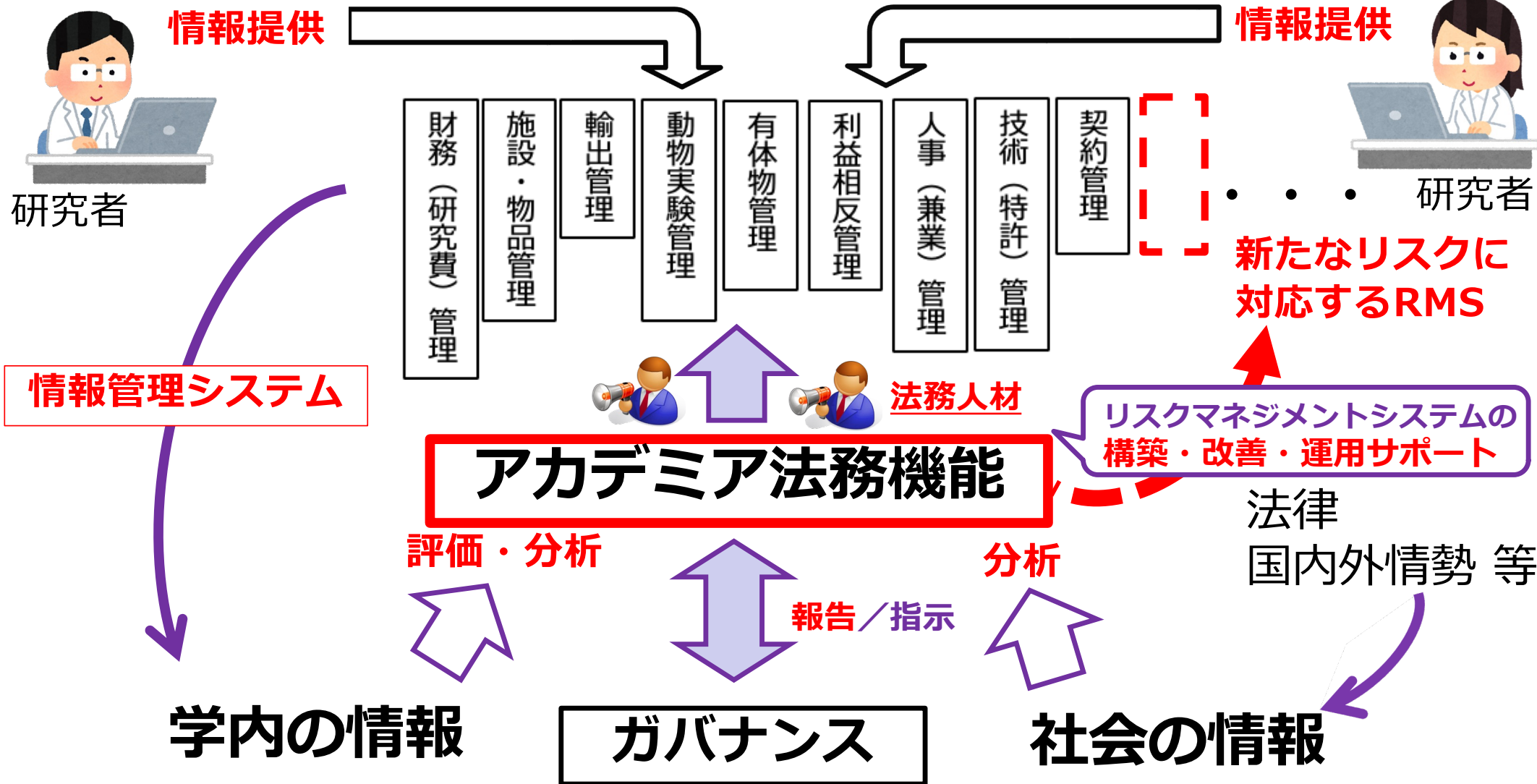
※ 2022年5月施行のみなし輸出管理の改正への対応を含む。

### + 新たなリスク・未知のリスクへの対応

▶ 適切かつ迅速に対応するために学内の情報・学外の情報（法律・社会情勢等）を集約・分析し、リスクを予測、対処を検討する機能が必要。 = **アカデミア法務機能**



# アカデミア法務機能とRMS (リスクマネジメントシステム)





# 九州大学法務統括室の紹介

※ 旧・国際法務室を発展させて設置（2019年）

## 法務統括室体制

室長（副理事（法務）） + 輸出管理統括責任者（理事・副学長（法務・国際））

副室長（法務監）

法務統括室スタッフ（教員系）

法務・コンプライアンス課（事務職）

・・・主に**予防法務**を担当

・・・主に**臨床法務**を担当



**戦略法務**



## 予防法務 業務内容

### 法務業務

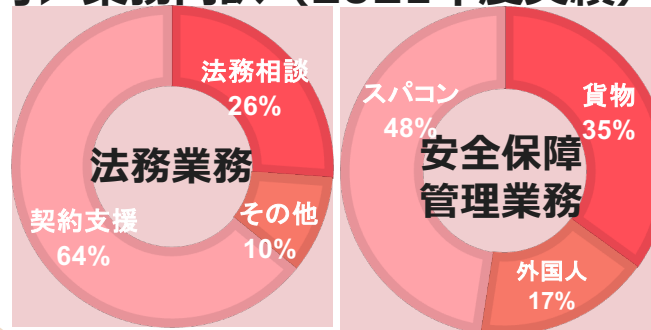
契約支援 契約書案作成、確認、交渉支援、等  
法務相談 契約前調整、紛争の未然防止、等  
その他 学外相談、法務調査、等

### 安全保障管理

輸出管理（外為法対応：貨物、技術（スパコン等））  
外国人研究者・留学生の入口管理（受入審査）  
国際研究受入管理→契約書確認に含む

その他（研修、情報収集等）

## <参考> 業務内訳（2021年度実績）



473件

465件

**合計 938件**

## 臨床法務

訴訟対応  
研究不正（通報）対応  
トラブル対応 等



大学本部・椎木講堂内

（伊都キャンパス）

<http://qilo.kyushu-u.ac.jp>

速報：2022年度途中（12月末）までの集計

**法務業務：489件 + 安全保障390件 合計：879件**